

第 45 回 OR 学会中部支部研究発表会において

情報科学部の学生が学生論文優秀賞を受賞しました

2018年3月3日、ウインクあいち 15 階（愛知県立大学サテライトキャンパス）にて開催されました、第 45 回 OR(オペレーションズ・リサーチ)学会中部支部研究発表会において本学情報科学部 4 年の鈴木一輝さんが学生論文賞で優秀賞を受賞しました。該当論文は次の論文です。

★鈴木一輝，奥田隆史，

“待ち行列モデルを用いた課題処理過程における課題分割手法の影響分析
-スタディスキル修得に向けて-”，

第 45 回 OR 学会中部支部研究発表会，#2，2018/3/3.